

学校だより

よく考え

よく考える子

励まし合って

励まし合う子

やりぬく子

やりぬく子

TEL : 69-2029 FAX : 69-4448 HP-URL : <http://www.tanpopo.ne.jp/~ohyabu/index.htm>

ご声援ありがとうございました。



9月24日の運動会では、多くの方々からご声援をいただき、誠にありがとうございました。子どもたちの「全力で歌う運動会の歌」「走ってキビキビと行動する係」「力の限り競技する姿」「心を一つにした応援」は、たいへん感動的でした。本年度の運動会スローガンは、「見せろ団結！心を一つに！力の限り全力で取り組もう。」というものでしたが、まさしくそのスローガン通りの運動会でした。

写真やビデオを撮っておられる方のマナーも良く、私が「ここは児童の係が通りますので、

朝礼台付近での撮影はご遠慮ください。」と声をかけると、すぐに移動してくださいました。ご協力ありがとうございました。

さて、「見せろ団結！心を一つに！力の限り全力で取り組もう。」というスローガンの「団結」「心を一つに」にを達成するためには、リーダーが手本を示し、同じ方向へ進めていくことが大切です。

その意味で、赤団団長の衣斐光佑さんが「赤団でいちばん大きな声を出す。」という個人目標を設定し、最後まで手本を示し続けたことが優勝につながったと言えます。

また、「力の限り全力で取り組む」ためには、児童一人一人が「何を頑張ったらよいのか」を分かっていること、つまり「めあて」や「目標」が大切です。

運動会では、白団団長の松井姫奈さんが、いつも練習の始めに「今日のめあては～です。〇〇に気を付けて練習しましょう。」と伝えていました。おかげで、白団のどの子も「練習からずっと全力」で応援し、運動会前日までは、白団の方が応援賞に近い状態でした。



2人の団長が見せてくれた素晴らしい行動や、大藪小の児童が見せてくれた「全力で歌う運動会の歌」「走ってキビキビと行動する係」は、これからの生活や学習にもつながる「価値」があります。

私たち大藪小職員は、「リーダーが手本を示すこと」や「めあてをたいせつにすること」の価値を児童に伝え続け、安心安全な学校づくりや学力の向上につなげていきます。